

令和7年度「未来を創るプロジェクト」 報告書1

井上史菜

京都女子大学データサイエンス学部 3回生

石井亮子

京都女子大学現代社会学部 4回生

事業名：自分らしい未来を創る！京女生キャリアデザインプロジェクト ver.2
ジェンダー教育研究所学生リーダー

1, プロジェクトの目的

2024 年度に引き続き、京女生一人ひとりの行動や意識の変容に繋がる機会の提供を行い、社会における女性リーダーを京都女子大学から創出することを目指した。2025 年度は特に、特定の業界に焦点を当てたキャリアイベントや、性教育を学び直すなどこれまでとは異なる視点から社会課題に向き合う機会の拡充にも力を入れた。

2, 活動方針

ジェンダー教育研究所と連携しつつ、全イベント等の企画立案、運営、広報までを学生主導で行い、学内全学生にイベントの参加の公募を行うことを基本とした。

3, メンバー構成

京都女子大学院 現代社会研究科公共圏創成専攻 1 回生、京都女子大学 現代社会学部・データサイエンス学部・法学部・発達教育学部・文学部に所属の 1~4 回生 計 15 名が所属している。

4, 今年度の事業成果

上記 1, の目標を達成するため、学内向けイベントを計 3 度実施した。

①『リアルを知ろう！！業界研究ラボ』（12/8 16:30~18:00 実施）

〈実施概要〉

女性の少ない業界、例えば製造業等の最前線で活躍されている女性からお話を伺うことで、キャリア形成のヒントを得る機会の創出を目指した。株式会社草川精機加古万千香代表取締役、株式会社アナテック・ヤナコ柳本依子代表取締役社長を招き、業界の説明やどのようなキャリアを歩んできたのか等を伺った。

〈成果〉

学生リーダー4 名、学生リーダー以外の学生 3 名の参加があった。就職活動中の学生

が大半で、座談会ではキャリアの悩み等にも答えていただいた。参加者から「女性としてどのように仕事と向き合うのか考える機会になり、就職活動にも前向きに取り組めるようになった」という声が寄せられた。

▼イベントの様子



②『女性起業家と考える“私”の未来』(12/12 16:00~17:30 実施)

〈実施概要〉

女性起業家と京女生との対談を通じて、リーダーシップの本質に迫り、社会で自信を持って生きる方法を考える機会の創出を目指した。株式会社 muse 勝友美代表取締役社長にオンラインで登壇いただき、起業の経緯などを伺い、なりたい“私”になるためのマインドセットを考えた。

〈成果〉

学生リーダー5名、学生リーダー以外の学生29名の参加があり、これまでの最大規模での開催となった。参加者への事後アンケートでは「イベントの満足度が高い」「キャリア観の変化があった」と答えた人がいずれも100%という結果であった。質疑応答では、「働く」とはどのようなことかを考え直す時間となった

▼学内公募のフライヤーと当日の様子



③『みんなで知ろう！自分とみんなの権利-みんなの月経・性教育・プレコンセプションケア講座-』(12/19 14:45~16:15 実施)

〈実施概要〉

「包括的性教育」について正しい知識を獲得し、自らの被教育体験をもとに自分なりの視点で考えられることを目指した。中部大学生命健康科学部 作業療法学科 津田聡子

准教授を招き、今の性教育の現状を説明いただき、障がいのある子どもへの性教育や海外との違いが示された。座談会では、自らが受けた性教育との相違も活発な議論となった。

〈成果〉

学生リーダー4名、学生リーダー以外の学生8名の参加があり、参加者からはこれまで性教育にどのように触れていかなかったと述べられ、海外比較から日本の性教育への問題提起も挙がった。事後アンケートでは「自分が受けてきた性教育と今の性教育ではギャップがあると分かったので自分の価値観をアップデートしていく必要がある」という声が寄せられた。

▼学内公募を実施した時のフライヤーと、当日の様子



5, 今年度の課題

予算管理が不十分であり、学内の締切が守れない局面があり、今後、より一層の注意を払うこととする。また、告知等の実施が遅れ、参加者増には十分に繋がらなかった。次年度では、組織体制の強化とイベントスケジュールの早期確定に努める。

6, 備考

令和7年度「未来を創るプロジェクト」以外での学生リーダーの主な活動は以下の通り。

①8/31 大阪関西万博 ウーマンズパビリオンでの発表

【大阪・関西万博ウーマンズパビリオンにて、ジェンダー教育研究所学生リーダーたちがジェンダーワークショップで女子大学の価値を発信】 | 京都女子大学

②10/30 ダッソーシステムズ株式会社とのコラボキャリアイベントの実施

「私の未来設計図 ～京都女子大学×ダッソー・システムズ株式会社～最初の一步は、きっと『想像』から始まる」—— ジェンダー教育研究所学生リーダーがイベントを開催 | 京都女子大学

本プロジェクトの実現において、竹安栄子学長、一力知一客員教授に多大なるご協力を賜りました。ここに記して謝意を表します。